

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	特別養護老人ホームあけぼの寿老	階数	地上4F
建設地	広島市東区曙1丁目12-1、13-1、13-2	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、22条地域	平均居住人員	343 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年5月 予定	評価の実施日	2016年7月1日
敷地面積	5,295 m ²	作成者	橋本英也
建築面積	2,038 m ²	確認日	2016年7月1日
延床面積	5,284 m ²	確認者	吉川均



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値	230
②建築物の取組み	184
③上記+②以外の	138
④上記+	46

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 3
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

音環境	2.6
温熱環境	3.0
光・視環境	2.8
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性	4.0
耐用性	2.9
対応性	2.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.3

生物環境	3.0
まちなみ	3.0
地域性・	4.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

水資源	3.0
非再生材料の	2.5
汚染物質	3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化	3.3
地域環境	2.5
周辺環境	3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.2	スコア = 2.8	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 外部に面する熱損失に配慮し、ブラインドを計画した。// 高効率機器を採用した。/// 一般的な建物とLCCO ₂ が同程度。	設計の計画上特段に配慮した事項 敷地内の渋滞に配慮した。	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される